

現場で活躍するOG

言語聴覚士

苅谷 彩香さん

2019年3月卒業

【勤務先】名古屋第二赤十字病院 リハビリテーション科

充実の演習が、 日々の臨床に生きています。

専門学校入学を決意するに至ったきっかけは何ですか。

人と関わる仕事に就きたいと考えていたところ、以前祖父の病気で助けて頂いた言語聴覚士さんのことを思い出しました。そこから、色々な専門学校を調べていく中で、座学だけでなく演習が充実しており、学生のうちから実践的な学びが出来ること、加えて、学校見学した時に先生と学生が楽しそうにしている雰囲気にも惹かれ入学を決めました。

現在のお仕事についてお聞かせください。

現在は主に脳血管障害、誤嚥性肺炎で入院された患者さんを対象に、高次脳機能障害、嚥下障害、構音障害に対する評価や訓練を行っています。忙しい臨床の中ではありますが、患者さんの心の声に耳を傾けることを意識して取り組んでいます。

言語聴覚士になって「良かった」と感じることを教えてください。

失語症でことばが出ない患者さんがことばを出せるようになった時。口から食事が出来なかった患者さんが、口から食事ができる様になった時。そんな患者さんの回復を見た時は、とてもやりがいを感じます。

より多くの患者さんの回復が見られるよう個人のパーソナリティーに合わせた、高いリハビリができる言語聴覚士になるのが今の目標です。

中央福祉専門学校での学びが役立ったエピソードはありますか。

演習で学んだ、医学的根拠に基づく客観的な評価・記述の仕方、患者さんの反応を引き出すコミュニケーション技術は、日々の臨床に活かされています。

入学を検討されている皆さんへメッセージをお願いします。

この学校には、同じ目標に向かって切磋琢磨できる仲間、厳しくも温かい言葉をかけてくださる先生方がいます。言語聴覚士になろうという今の気持ちを大切に是非頑張ってください。

1日の平均的スケジュール

AM						PM							
6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
		8:30 朝礼	9:00 入院患者診療				12:30 カルテ入力 食費院内の持ちこぎ体制	13:30 入院患者診療		17:00 カルテ入力 書類作成			18:00 退勤

職場紹介

名古屋第二赤十字病院



名古屋第二赤十字病院(八事日赤)は、名古屋市東部の高度医療・救急医療など急性期医療の中心を担っている総合病院です。災害拠点病院や国際医療救援拠点病院にも指定されており、災害医療にも携わっています。

